

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名 : グループホームさくら・さくら2号館

施設種類 : 認知症対応型共同生活介護

会議開催日時 : 令和7年11月10日(月)

開催場所 : グループホームさくら1号館リビング

出席者 :

(人数)	利用者	1 人	知見を有する者等	0 人
	利用者家族	3 人	地域包括支援センター職員	0 人
	地域住民の代表	0 人	益田市職員	1 人
	その他(代表者、管理者、施設職員等)			3 人

1. 行政よりの連絡事項

- ・気温の低下とともにインフルエンザが流行してきている。注意してほしい。

2. 入居状況

1号館

1) 年齢

男性	5名	平均年齢	85.4歳		
女性	4名	平均年齢	86.2歳	全体の平均年齢	85.7歳

2) 介護度

要介護1-0名 要介護2-2名 要介護3-1名 要介護4-3名 要介護5-3名
平均介護度 3.7

2号館

1) 年齢

男性	3名	平均年齢	87.0歳		
女性	6名	平均年齢	90.8歳	全体の平均年齢	89.5歳

2) 介護度

要介護1-2名 要介護2-1名 要介護3-4名 要介護4-0名 要介護5-1名
平均介護度 2.5

3) 入居及び退去

なし

3. 活動・生活状況

外出援助として、通院介助・ドライブ(さんさん牧場)

1) 活動

- ・9月14日 敬老会
- ・10月10日 さんさん牧場散策
- ・10月19日 空港マラソン応援・ミニ運動会

2) 入居者の状況

- ・2号館 9/8~9/24 コロナクラスター。入居者7名、職員3名陽性。
重症化した入居者・職員はなし。

3) 事故・ヒヤリハット報告 R7年9月8日～R7年11月9日

1号館 事故～0件 ヒヤリハット～3件

2号館 事故～0件 ヒヤリハット～14件

4) 身体拘束等の状況

身体拘束実施者なし

4. 研修・その他

認知症介護実践研修「実践者研修」

身体拘束最小化研修(eラーニング)

感染予防・まん延防止職員研修(eラーニング)

浜田・益田圏域結核研修会

5. ご意見・ご要望・感想など

○ヒヤリハットについて

- ・浴室から出た際、バスマットの位置は適切か。マットを認識してもらう工夫も必要。
- ・薬の外観について、スタッフが知識を持っておくことが必要。
- ・内服薬が口からこぼれた、床に落ちたなどの事例が多い。飲ませ方の工夫や下に落ちないような工夫が必要。もし落ちて紛失した場合はスキップせず飲めるように(後日の分から)介助してもらいたい(理事長)
- ・薬の準備忘れ、飲ませ忘れ・間違いがある。誰が配るかの取り決めやチェックリストの作成を検討する。
- ・介護度が高い方は、臥床中ベッド柵をカバーする(バスタオル、毛布など)

○その他

- ・10/30 通報・避難訓練実施。夜勤想定で実施したが、2人体制で避難誘導や通報等をするのは非常に難しいと感じた。
- ・火はスプリンクラーである程度消火できるが煙が心配。防火扉がない。→防火構造でないと防火扉があっても意味がない(寺戸様)→用度へ確認する(理事長)

6. 行事予定

- ・11月 秋の演奏会
- ・12月 音楽会

○次回 令和8年1月19日(月) 13:30～

以上